

令和6年度 大阪府高圧ガス防災訓練結果報告

開催日 : 令和6年10月9日(水)

開催場所 : 浜寺公園 球技広場

主催 : 大阪府

大阪府高圧ガス地域防災協議会

主 催

大 阪 府
大阪府高圧ガス地域防災協議会

後 援

堺 市 消 防 局
高 圧 ガ ス 保 安 協 会
近畿高圧ガス地域防災協議会連合会

協 賛

一般社団法人大阪府高圧ガス安全協会
一般社団法人大阪府LPガス協会
大阪高圧ガス熔材協同組合
大阪府冷凍設備保安協会

令和6年度 大阪府高圧ガス防災訓練

1. 開催日 令和6年10月9日(水)
2. 開催場所 浜寺公園 球技広場
(大阪府高石市羽衣公園丁1)



3. 令和6年度訓練参加者（敬称略・順不同）

(1) 訓練消防本部

堺市消防局

(2) 訓練実施警察署

大阪府高石警察署

(3) 訓練実施事業所

8事業所

(4) 訓練見学事業所

大阪府高压ガス指定防災事業所

大阪府高压ガス地域防災協議会 会員事業所

和歌山県高压ガス地域防災協議会 会員事業所

滋賀県高压ガス地域防災協議会 会員事業所

福井県高压ガス地域防災協議会 会員事業所

奈良県高压ガス地域防災協議会 会員事業所

(一社)大阪府LPガス協会 会員事業所

大阪高压ガス熔材協同組合 組合員事業所

大阪府冷凍設備保安協会 会員事業所

(一社)日本産業・医療ガス協会近畿地域本部 会員事業所

(一社)大阪府高压ガス安全協会 会員事業所

その他高压ガス関係事業所

(5) 見学消防局等、警察署

消 防：大阪市、堺市、交野市、大阪南、池田市、和泉市、岸和田市、泉州南、
吹田市、枚方寝屋川、貝塚市、茨木市、八尾市、泉大津市、島本町、
橋本市、伊都

警察署：高石

(6) 関係官庁・関係団体・関係団体事務局

経済産業省中部近畿産業保安監督部近畿支部、

大阪府政策企画部危機管理室消防保安課

高压ガス保安協会近畿支部、(一社)大阪府高压ガス安全協会、

(一社)大阪府LPガス協会、大阪高压ガス熔材協同組合、

大阪府冷凍設備保安協会、大阪府高压ガス地域防災協議会

(7) 防災資機材展示協力会社

日本乾式安全器工業会、新コスモス電機(株)、(株)重松製作所、日本光電工業(株)

(8) 報道関係者

産報出版(株)、新報(株)、(株)石油化学新聞社、(株)油業報知新聞社、

(株)石油産業新聞社 (株)燃料油脂新聞社

参加・見学者数 603名

4. 目的

高圧ガス防災訓練は公共の安全を確保するため、高圧ガスを取り扱う事業所が事故や災害の発生する現場に状況を想定し、高圧ガスによる事故や災害発生時に、大阪府、地元消防・警察、高圧ガス指定防災事業所、大阪府高圧ガス地域防災協議会等の関係機関と緊密に連絡をとり、迅速かつ適切な防災処置が行えるよう体制と技術の向上を図る。

また実験を通じて、高圧ガスの性質、安全な取扱い方を学び、保安意識の高揚を図ることを目的とする。

5. 訓練等実施項目

(訓練) (担当事業所等)

第1部 空気呼吸器装着訓練 (堺市消防局)

第2部 アセチレンガス漏洩着火時の応急処置訓練
(大陽日酸ガス&ウェルディング(株)、高圧ガス工業(株))

第3部 LPガス漏洩通報時の緊急出動訓練と応急処置訓練 (大丸エナウイン(株))

第4部 一般ガス(液化酸素)ローリ路上災害時の応急処置訓練
(堺市消防局、大阪府高石警察署、エア・ウォーター(株))

(実験)

第1部 支燃性ガス(液化酸素)による燃焼実験 (大陽日酸(株))

第2部 特殊材料ガス(モノシラン)の燃焼実験 (日本エア・リキード(同))

第3部 可燃性ガス(LPガス・水素ガス)燃焼比較実験 (岩谷産業(株)・岩谷瓦斯(株))

開会挨拶

令和6年10月9日（水）
大阪府 危機管理室 消防保安課長
富銅 一雄

大阪府危機管理室消防保安課長の富銅です。令和6年度大阪府高圧ガス防災訓練の開催にあたり、一言ごあいさつを申し上げます。

はじめに、高圧ガス保安業務に関わる皆様のご協力により、本訓練を開催できましたことを心より感謝申し上げます。

また、本日訓練にご参加いただいている事業者様におかれましては、日頃から、高圧ガスの重大な事故防止にご尽力いただいております、併せて感謝申し上げます。

さて、今月の23日から29日までは高圧ガス保安活動促進週間で、キャッチコピーは「見えぬガス 見えぬ危険を 見る力」となっています。

この期間に、今一度、各事業所において、保安教育・訓練を実施していただき、保安活動に努めていただきますようお願いいたします。

本日の訓練では、高圧ガスへの応急処置訓練や、様々なガスの燃焼実験が予定されています。

応急処置訓練では、警察・消防等の関係機関と事業所が連携して行うため、この機会に関係を深めていただければと思います。

また、支燃性ガスや特殊材料ガス等の燃焼実験では、その性質や取扱いを学ぶことができる貴重な機会ですので、これからの保安業務に役立てていただきたいと思います。

高圧ガスは、取り扱う皆様の自主保安活動が重要と考えております。引き続き、取り組みを進めていただきますよう、お願い申し上げます。

はなはだ簡単ではございますが、私からのあいさつとさせていただきます。

訓練本部長挨拶

令和6年10月9日（水）
大阪府高圧ガス地域防災協議会
会長 山本浩司

只今ご紹介を頂きました、大阪府高圧ガス地域防災協議会の会長を仰せつかっております、高圧ガス工業の山本でございます。

本日ここに令和6年度大阪府高圧ガス防災訓練の実施にあたり、誠に僭越ではございますが、主催者の一人として、一言ご挨拶申し上げます。

この防災訓練は「公共の安全推進」並びに「関係事業所の保安啓蒙活動」を本来の目的として行っています。

本年度も多くの方に見学参加を頂き、訓練開催が出来ますのは、ひとえに関係官庁ならびに関係団体そして事業者皆様のご協力、ご指導がありました事、この場を借りて厚く御礼申し上げます。

また、堺市消防局様並びに大阪府高石警察署様におかれましては、多方面に渡るご協力、訓練実施計画立案にも多大なご指導、ご鞭撻を賜りました事、厚く御礼申し上げます。

さて、本年度大阪府内での所轄消防署からの依頼による高圧ガスに係る指定防災要員の出動件数は9月末時点において4件となっており、専門性が必要とされる高圧ガスの事故の措置に協力致しました。

これは訓練を含めた防災活動が機能していることに繋がっているもので、今後も継続し、災害防止に取り組んでいく所存です。

引き続きご指導、ご鞭撻を賜ります様、お願い申し上げます。

本日の訓練は、はじめに「空気呼吸器の装着訓練」を行います。製造業はもとより、高圧ガスを使用する事業所においても火災や窒息など、事故対応に応じた対応として空気呼吸器を設置する中、必要な管理や装着する訓練を行い、取扱いや仕様等の知識を習得することは労働安全衛生法に係る重要な取り組み事項になります。

次に「アセチレンガス漏洩着火時の応急処置訓練」「LPガス漏洩通報時の緊急出動訓練と応急処置訓練」があり、高圧ガスの危険性を認識して頂くための実験として、「支燃性ガス（液化酸素）燃焼」「特殊材料ガス（モノシラン）による燃焼」「可燃性ガス（LPガス、水素ガス）燃焼比較」を行ってまいります。

そして最後に堺市消防局様と大阪府高石警察署様のご協力を得まして、「一般ガス（液化酸素）ローリ路上災害時の応急処置訓練」があります。

今回の訓練・実験対象の液化酸素は産業・医療など広く使用されているガスであり、訓練・実験で実際に使用し特性を把握して対策を想定する事は高圧ガス事故対策の大きな役割を担うものになります。

今後もこの防災訓練が皆様の高圧ガス災害防止、対策の取り組みに役立つ事を祈念し、より一層のご支援とご協力を賜ります様お願い申し上げます。

甚だ簡単ではございますが、私の挨拶とさせていただきます。

令和6年度 大阪府高圧ガス防災訓練

令和6年10月9日（水）

浜寺公園 球技広場

開会式

大阪府 危機管理室 消防保安課長

富銅 一雄



大阪府高圧ガス地域防災協議会

会長 山本 浩司



本部



訓練第1部 空気呼吸器装着訓練

(堺市消防局)



訓練第2部 アセチレンガス漏洩着火時の応急処置訓練

(大陽日酸ガス&ウェルディング㈱、高圧ガス工業㈱)



訓練第3部 LPガス漏洩通報時の緊急出動訓練と応急処置訓練

(大丸エナウイン株)



実験第1部 支燃性ガス（液化酸素）による燃焼実験

(大陽日酸株)



実験第2部 特殊材料ガス（モノシラン）の燃焼実験

（日本エア・リキード（同））



実験第3部 可燃性ガス（LPガス、水素ガス）燃焼比較実験

（岩谷産業(株)、岩谷瓦斯(株)）



訓練第4部 一般ガス（液化酸素）ローリ路上災害時の応急処置訓練

(堺市消防局、大阪府高石警察署、エア・ウォーター(株))



閉会式

経済産業省 中部近畿産業保安監督部 近畿支部 保安課
課長 安田 良



訓練講評

令和6年10月9日（水）

経済産業省 中部近畿産業保安監督部 近畿支部 保安課
課長 安田 良

ただいまご紹介いただきました、経済産業省 中部近畿産業保安監督部近畿支部 保安課長の安田でございます。

僭越ではございますが、本日の防災訓練に関しまして、一言述べさせていただきます。

まずは、本日、令和6年度大阪府高圧ガス防災訓練が開催され、無事終了されましたことを、心よりお慶び申し上げます。

また、日頃より高圧ガス保安行政にご理解、ご協力を賜り、この場をお借りしましてお礼申し上げます。

さて今年も新年早々石川県能登半島地震により大きな被害が発生したことはご承知のとおりですが、8月には日向灘を震源とする震度6弱の地震が発生し、これを受けて南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）が初めて発表されました。

地震発生から1週間、日頃からの地震への備えの再確認や、揺れを感じたら直ちに避難できる態勢を取るよう呼びかけがあり、これに伴い列車の運転取りやめやイベントの中止、スーパー等での備蓄用品が品薄になったこと等、記憶に新しいことかと思えます。

幸い特段の変化もなく呼びかけは終了しましたが、引き続き南海トラフ巨大地震に対する対応がより一層重要になっているところであります。

また、台風や線状降水帯の発生による大雨などの自然災害も各地で発生しており、9月には能登半島で豪雨により、大きな水害が発生いたしました。

このように、各地で発生する自然災害は甚大化しており、保安に対する備えも重要となっているところです。

さて、当支部管内における高圧ガス関係の事故につきましては、今年は9月までの件数は速報ベースで98件と昨年の102件とほぼ同じペースで発生しております。

幸いなことに死亡事故や重傷者を出すような事故は発生しておりません。これもひとえに、高圧ガス保安業務に携わる皆様方の日頃からの努力の賜と敬意を表する次第です。

しかしながら、事故災害はいつ発生するか分かりません。

そのため、日頃からどのような状況下でも対応出来るよう訓練を行い、様々な事故や災害に備えることが重要です。

本日も空気呼吸器装着訓練から始まり、アセチレンガス漏洩着火時の応急処置訓練、LPガス漏洩時の緊急出動訓練と応急処置訓練、支燃性ガスや特殊材料ガスによる燃焼実験、可燃性ガス燃焼比較実験、一般ガスローリ路上災害時の応急措置訓練といった多様な訓練が多くの機関、関係者の皆様により行われました。

このように、日頃培った保安業務の成果を発揮され、本日の訓練において確認できたことは大変意義のあることであり、関係機関との連携の再確認が行われるとともに、保安意識の向上が図られたのではないかと考えております。

大阪府、並びに大阪府高圧ガス地域防災協議会をはじめ、関係者の皆様には引き続き、関係機関との確実な連携の下、防災体制の更なる充実と高圧ガス業務における安全確保のため、ご尽力賜りますようお願い申し上げます。

私ども中部近畿産業保安監督部近畿支部といたしましても、高圧ガスの保安施策等を通じて皆様方の保安体制を支援し、確実な高圧ガス防災体制の構築のために寄与して参りたいと考えております。

最後になりましたが、今後とも、これら訓練を通じた高圧ガス保安における地域防災の更なる向上を期待いたしまして、私の講評とさせていただきます。

皆様、本日は大変お疲れ様でございました。

あしがき

大阪府高圧ガス防災訓練も今年で49回を迎えることが出来たことは、ひとえに皆様方のご支援の賜物と深く感謝いたしております。今後とも一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

この防災訓練は、大阪府内の高圧ガス指定防災事業所の応援要員を中心として、緊急通報訓練、応急処置訓練と各種高圧ガスの燃焼実験を実施しました。

お忙しい中、訓練に関するご指導・ご協力を頂きました堺市消防局、大阪府高石警察署の皆様、参加して下さった事業所や関係団体の方々、訓練会場としてご協力いただいた浜寺公園管理事務所の皆様、また会場設営や会場警備をお願いした業者の方々のお力が良き訓練として実を結ぶことになり、感謝と共に皆様の防災意識の高さと高圧ガス事故を無くしていく決意を感じる事が出来ました。

また、高石市をはじめ大阪府内はもちろんの事、福井県、滋賀県、和歌山県、奈良県等府外からも沢山の方々にご見学いただき有意義な訓練となりました。

高圧ガスの特性に応じた防災訓練は見学体験頂くことが希少経験であり、防災訓練に関わった全ての皆様に心より御礼申し上げます。

ありがとうございました。